

2022年度 愛知支部事業実施結果報告



2023年度ポスターコンクール
最優秀作品

目 次

2022年度 愛知支部 K P I 達成狀況一覽	… 2
2022年度 愛知支部 事業実施結果報告（抜粋）	
基盤的保険者機能	… 5
戦略的保険者機能	… 14

2022年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
基盤的 保険者 機能	1 サービススタンダードの達成状況	100% 維持	100%	100% 維持
	現金給付等の申請に係る郵送化率	98.4% 以上	98.4%	98.4% 以上
	2 社会保険診療報酬支払基金と合算した レセプト点検の査定率	0.317% 以上	0.325%	対前年度 以上
	協会けんぽの再審査レセプト1件当たりの 査定額	6,820円 以上	7,331円	対前年度 以上
	柔道整復施術療養費の申請に占める、施術 箇所3部位以上、かつ月15日以上 of 施術 の申請の割合について	0.42% 以下	0.38%	対前年度 以下
	資格喪失後1か月以内の保険証回収率	84.14% 以上	85.03%	対前年度 以上
	返納金債権（資格喪失後受診に係るものに 限る）の回収率	55.74% 以上	53.71%	対前年度 以上
3 被扶養者資格の確認対象事業所からの確認 書の提出率	93.4% 以上	94.8%	94.0% 以上	

2022年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
戦略的 保険者 機能	4 生活習慣病予防健診受診率 (被保険者)	57.0% 以上	50.4%	59.6% 以上
	5 事業者健診データ取得率 (被保険者)	11.6% 以上	12.3%	12.7% 以上
	6 被扶養者の特定健診受診率	36.3% 以上	29.4%	37.0% 以上
	特定保健指導の実施率 (被保険者)	28.8% 以上	13.7%	36.8% 以上
	7 特定保健指導の実施率 (被扶養者)	14.5% 以上	12.8%	16.4% 以上
	受診勧奨後3か月以内に医療機関を受診した 者の割合	12.4% 以上	10.7%	13.1% 以上

2022年度 愛知支部 K P I 達成状況一覧

	K P I 設定項目	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
戦略的 保険者機能	8 健康宣言事業所数を7,000事業所以上とする	7,000 事業所	7,624 事業所	4,830 事業所
	全被保険者数に占める健康保険委員が委嘱されている事業所の被保険者数の割合	50.1% 以上	50.0%	50.5% 以上
	ジェネリック医薬品使用割合	80.0%	81.2%	対前年度 以上
	効率的・効果的な医療提供体制の構築に向けて、地域医療構想調整会議や医療審議会の場において、医療データ等を活用した効果的な意見発信を実施する	実施	実施	実施
組織	一般競争入札に占める一者応札案件の割合	20% 以下	14.3%	20% 以下

2022年度 愛知支部事業実施結果報告（抜粋） 基盤的保険者機能

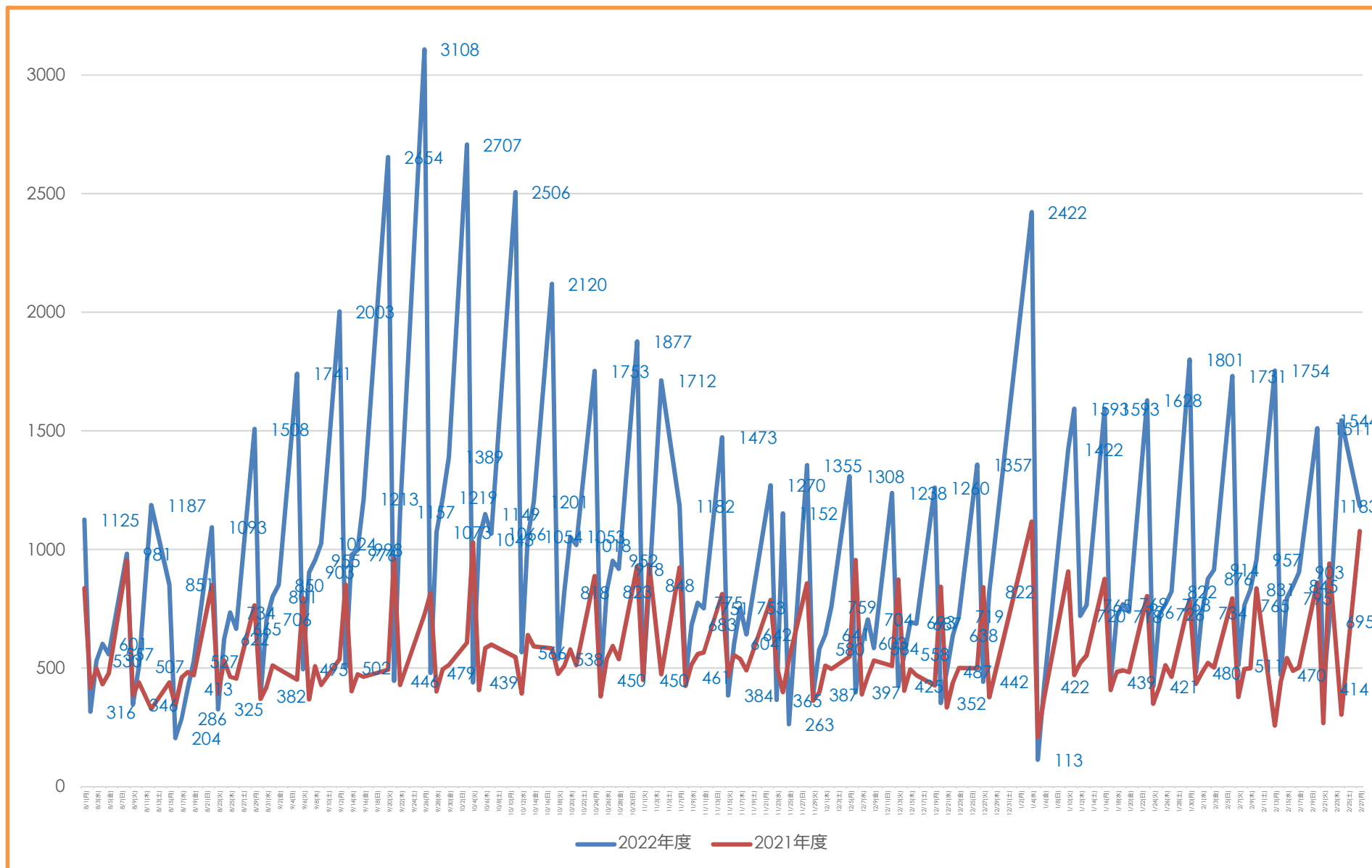
- サービススタンダードの達成状況 コロナ禍における持続的安定給付
- 社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率
- 被扶養者調書の提出率

(抜粋：①) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
サービススタンダードの達成状況 コロナ禍における持続的安定給付			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
達成率	100%	100%	100%
2022年度の実施状況			
<p>■ 申請件数の比較</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による傷病手当金支給決定件数が前年度と比較し、6.8倍に増加。 ・新型コロナウイルスに関連する傷病手当金決定件数 2022年度 64,942件 (2021年度 9,618件) <p>■ 支部内特別全所体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループをまたぎ、第一段階として業務第二グループ+レセプトグループ、第二段階として企画総務グループ、保健グループを加えた全グループが支援に入り特別体制で運用 <p>■ 審査能力の可視化と可変体制</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度までの処理能力上限350件/日を、日ごと、人ごとに可視化し業務Gの処理能力を2.3倍まで引き上げ、不足する分を支援体制で捌くよう試算に基づき運用し、ピーク時である9月（前年度比受付約7倍）においても受付7日以内の決定を遵守しサービススタンダード100%を保持 			

傷病手当金などサービススタンダード対象給付受付推移

2022年度/2021年度 (8.1-2.28)



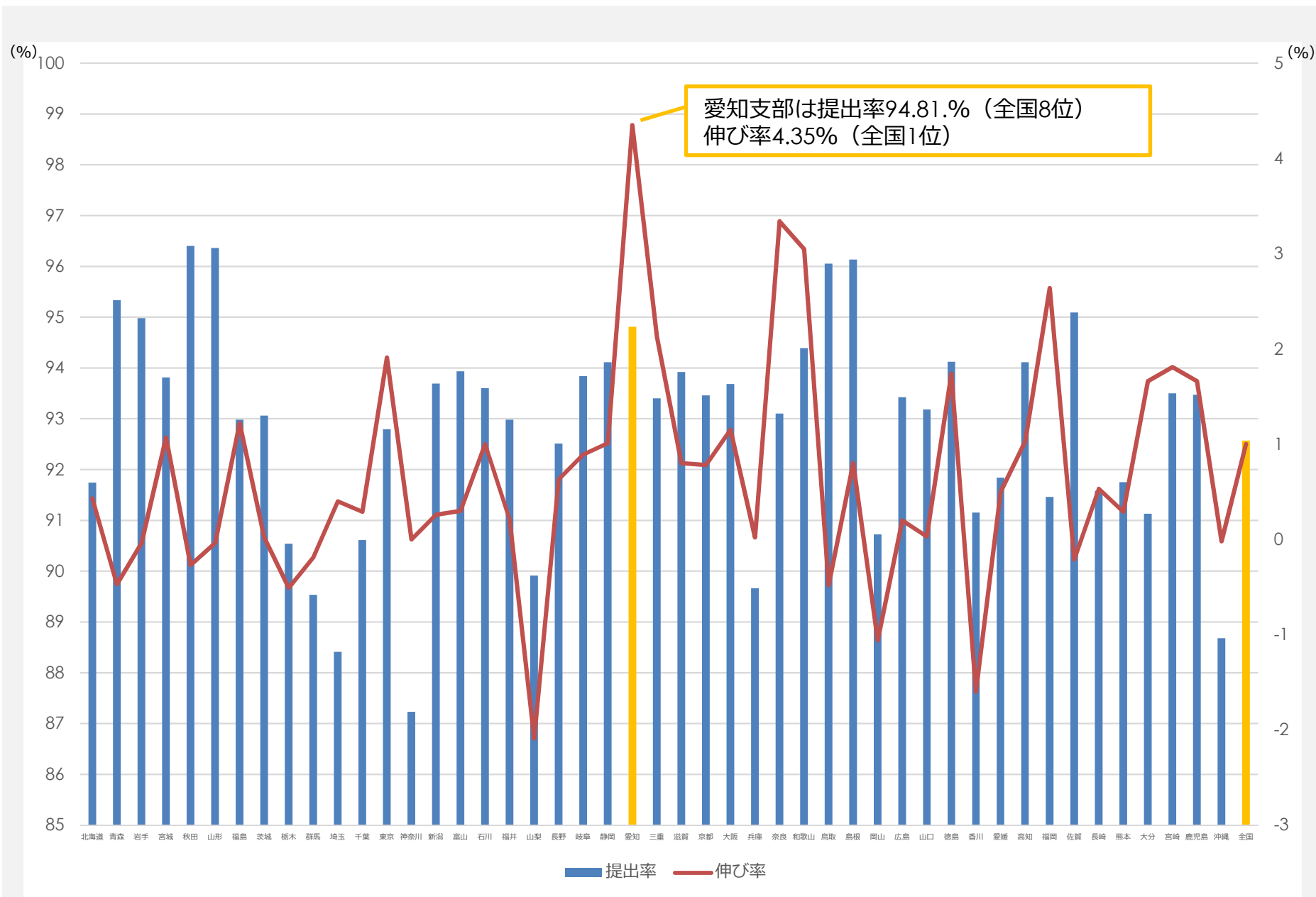
(抜粋：②) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
社会保険診療報酬支払基金と合算したレセプト点検の査定率（※）			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
対前年度以上	0.317%以上	0.325%	対前年度以上
2022年度の実施状況			
<p>(※) 査定率 = レセプト点検により査定（減額）した額 ÷ 協会けんぽの医療費総額 【支払基金と合算した査定率】 0.325%（全国25位） 【協会査定率】 0.103%（全国28位） 【支払基金査定率】 0.222%（全国18位） 【再審査1件当たり査定額】 7,331円（全国16位）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再審査申し出件数を意識せず高額レセプトを中心に点検するよう点検の質的向上 ・育成対象の点検員に対して点検実績豊富な点検員を指導者とした体制整備 ・点検項目別の査定件数など点検結果の分析を個人ごとに示し、課題解決に向けたスキルアップの促進 ・外部講師による手術・入院等の高額レセプトを中心とした内容の研修を実施 ・他支部で有効なマスタを取り込み点検の効率性の向上 ・再審査結果理由に納得がいかない案件については基金協議を実施 			

(抜粋：③) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
被扶養者調書の提出率			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
対象事業所における 提出率	93.4%	94.8%	94.0%
2022年度の実施状況			
<p>■全国での立ち位置 2022年度実績では、愛知支部の提出率は94.8%で全国8位（前年度39位） 前年度伸び率は4.35%で全国1位（伸び率2位の支部は3.34%の伸び）</p> <p>■勸奨計画の立案と運営 提出を確実なものとするため、支部独自での勸奨ツール（文面など）、時期、回数を全面的に見直し。</p> <p>■今後の課題 新年度に入った現在でも、提出期限を大幅に超過した事業所の提出がある。事業所として提出の必要性は把握しているものの、期限までに提出を促す取組、提出しやすい媒体の検討、記入しやすさの改良が組織として必要。</p>			

2022年度 被扶養調書実施結果（全国支部比較）



2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名
新システム移行と様式切り替えの働きかけ
実施概要
<ul style="list-style-type: none"> ■ 新システムによる自動審査の導入に伴うフローの大規模改編 従来：受付→読み込み→審査→確認→決裁 現在：受付→前捌き（事前チェック）→読み込み→自動審査→確認→決裁への流れに変更 ■ 様式切替への働きかけ <ul style="list-style-type: none"> ・ 旧様式の使用が多い事業所、社労士の把握、データ抽出により個別に働きかけ
実施結果
<ul style="list-style-type: none"> ■ 新旧両方の様式に柔軟に対応した審査体制 <ul style="list-style-type: none"> ・ 新様式の段階的な切替に柔軟に対応する体制を取り、他県に先駆けて安定化に成功（傷病手当金にかかる受付から支払までの所要日数） システム導入前（12月上旬）平均9.5日 ⇒ システム導入後（3月末）平均7.1日 ■ 様式切替率のモニタリング 2023.3月最終週参考値 傷病手当金85～75% 高額療養費91～65% 療養費87～78% ■ 自動審査率の現状と課題 <ul style="list-style-type: none"> ・ 例 傷病手当金 2～3割 加入者の記載文字の判読不能、記入内容の矛盾等が主な要因

2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名
業務グループ 学会プロジェクト
実施概要
<p>【背景】</p> <p>協会けんぽでは、レセプトデータ、健診データを活用し、加入者へのフィードバック、学術分野での発表など調査分析を通じた保険者機能発揮が求められている。</p> <p>オンライン資格確認が進む中で、実際に医療現場でどう情報が利活用され、患者（加入者）へフィードバックされたかという実態を調査研究した事例は、わが国でもほとんどない。そこで、オンライン資格確認による情報の利活用状況を分析し、学会にて発表を行う。</p> <p>本事業は全国で稀な例ではあるが、人材育成を目的として実施した。</p>
実施結果
<p>■本研究で検証したことの一例</p> <p>オンライン資格確認、マイナ保険証で限度額適用認定証の代わりに確認できているか ⇒視点 医療機関では、患者同意があれば区分確認ができるが実施しているのか</p> <p>2023年2月 第25回 日本医療マネジメント学会学術総会へ抄録登録 2023年6月 口演発表</p>

第25回 日本医療マネジメント学会 学術総会
The 25th Annual Meeting of the Japan Society for Health Care Management

2023年(令和5年) **6月23日金▶24日土**
パシフィコ横浜
山本 登 横浜メディカルグループ 菊名記念病院 理事長

演題登録期間
2022年12月1日(木)~
2023年1月31日(火)
2月15日(水)まで延長しました。

早期参加登録受付期間
2022年12月1日(木)~
2023年5月19日(金)

『病院医療の展望』
~「パンデミック・災害とBCP」から「求められる医療」へ~

機密性2 セッション名：一般演題（口演）45医療情報1

オンライン資格確認システムにおける患者ベネフィットの考察

発表者 緒方 遼
共同研究者 名波 直治 鈴木 大輔

全国健康保険協会愛知支部

機密性2

【使用データ、手法】
1. マイナ保険証保有者と限度額適用認定証の検証（オッズ比 $p < .05$ 95%CI）
医療機関によるオンライン資格確認での自己負担限度額の区分情報の利活用実態を分析

協会けんぽ愛知支部 医療レセプトデータ | 協会けんぽ愛知支部 加入者データ

対象月 令和4年10月、11月 | 抽出事項 限度額適用認定証発行状況

抽出事項 自己負担限度額に到達しかつ現物扱いとなっているレセプト

対象機関 上記が10件以上ある医療機関7施設

マイナ保険証保有者（加算2）と非保有者自己負担限度額到達時の区分確認の方法

マイナ保険証保有者 47.2%

非保有者 52.9%

マイナ保険証保有者 34.0%

非保有者 64.0%

自己負担限度額に到達した際、マイナ保険証保有者の方が限度額適用認定証の発行を受けておらず、オッズ比によりその差は有意であった。
(オッズ比1.22 上限1.29 下限1.16)

しかしながら、自己負担限度額に到達した者における限度額適用認定証の発行割合では、マイナ保険証保有者で52.9%、非保有者で64.0%が発行を受けており、いずれの群も半数以上が発行を受けている。

2022年度 愛知支部事業実施結果報告（抜粋） 戦略的保険者機能

- 生活習慣病予防健診受診率（被保険者）
- 事業者健診データ取得率（被保険者）
- 被扶養者の特定健診受診率
- 特定保健指導の実施率（被保険者・被扶養者）
- 健康宣言事業所数を7,000事業所以上とする

(抜粋：④) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
生活習慣病予防健診受診率（被保険者）			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
生活習慣病予防 健診受診率	57.0%以上	50.4%	59.6%以上
2022年度の実施状況			
<p>◎受診対象者数：946,306人 受診者：478,642人（2021年度：463,646人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規適用事業所へ健診受診案内を送付（5月～1月） 案内送付：5,678社 → 受診：1,116社（2,524人） ・未受診事業所へ案内を送付（7月） 案内送付：50,075社 → 受診：4,743社（8,205人）（2021年度：15,676社） ・健診機関からの受診勧奨委託（2022年度新規） 案内送付：19,854社 → 受診：340人 			

2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

被保険者へ向けた生活習慣病予防健診の受診勧奨

実施概要

未受診加入者に向けて居住地の近い健診機関をGIS（地理情報システム）を用い、候補の健診機関を3件提示し、受診勧奨文書を作成・送付した。

GISとは、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術のこと。

（引用：国土地理院ホームページ）

実施結果

35～39歳の若年層の被保険者76,189名（男性：46,835名、女性：29,354名）へ送付。生活習慣病予防健診の受診者数は昨年度（2021年度）に比べ2,100名増加した。



被保険者へ向けた生活習慣病予防健診の受診勧奨について

送付する案内には、GIS（地理情報システム）を活用し、送付対象者の住所地から近隣の健診実施機関を3か所掲載。

健診機関名	住 所	予約電話番号	平日以外の実施日

◆上記の健診機関以外でも受診ができます。受診可能な健診機関はWEBサイトをご確認ください。

◆健診機関によっては予約枠の空きがない場合がございます。ご注意ください。

居住地に近い健診機関
名称・住所等を記載

元気なうちからリスク管理を！
35歳以上の方はお得に健診が受けられます。

協会けんぽの
生活習慣病予防健診

定期健康診断

+

がん検診

◆費用がお得！ 協会けんぽが 約6割(11,696円)を補助

一般健診費用	補助額	自己負担額
18,865円	11,696円	最高7,169円

◆この取組物は令和4年12月31日時点で生活習慣病予防健診の対象の方にお送りしています。行き違いで受診済(予約済)の場合やご遺族(資格喪失済)の場合はご返送ください。

◆開封前に宛名をご確認ください。宛名が相違する場合は開封せずに本郵便物に「不在」とご記入いただき、そのままポストに投函してください。

OPEN

予約から受診までの3ステップ

- 1 協会けんぽと契約している健診機関へ受診日を予約。
※お手元に保険証をご用意ください。※協会けんぽではご予約は承っておりません。
- 2 受診日が近づく、問診票・検査キットが届く。
健診機関から
- 3 予約した健診機関で受診する。
※受診時に保険証が必要です。

——— 新型コロナウイルス感染防止対策について ———
健診機関は十分な感染予防対策を講じた上で健診を実施しています。

受付時の手指消毒

検温

マスク着用

密を避ける

全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ

TEL 052-856-1490
〒450-6363 名古屋市中村区名駅1-1-1 JPタワー名古屋23階
受付時間 8:30~17:15(土・日・祝日・年末年始除く)

(抜粋：⑤) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
事業者健診データ取得率（被保険者）			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
事業者健診データ取得率	11.6%以上	12.3%	12.7%以上
2022年度の実施状況			
<p>◎受診対象者数：946,306人 取得総数：117,813件 （2021年度：106,164件）</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部委託業者の活用による同意書・健診結果データの取得勧奨により、データ取得数増加 事業者健診データ取得見込みがある健診機関に対し勧奨を実施 新規にデータ提供の契約を締結した健診機関：8件 制度への理解が高い官公庁へ勧奨を行い、データ取得 事業所、183事業所、5,182件（2021年度：361事業所、5,191件） 			

(抜粋：⑥) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

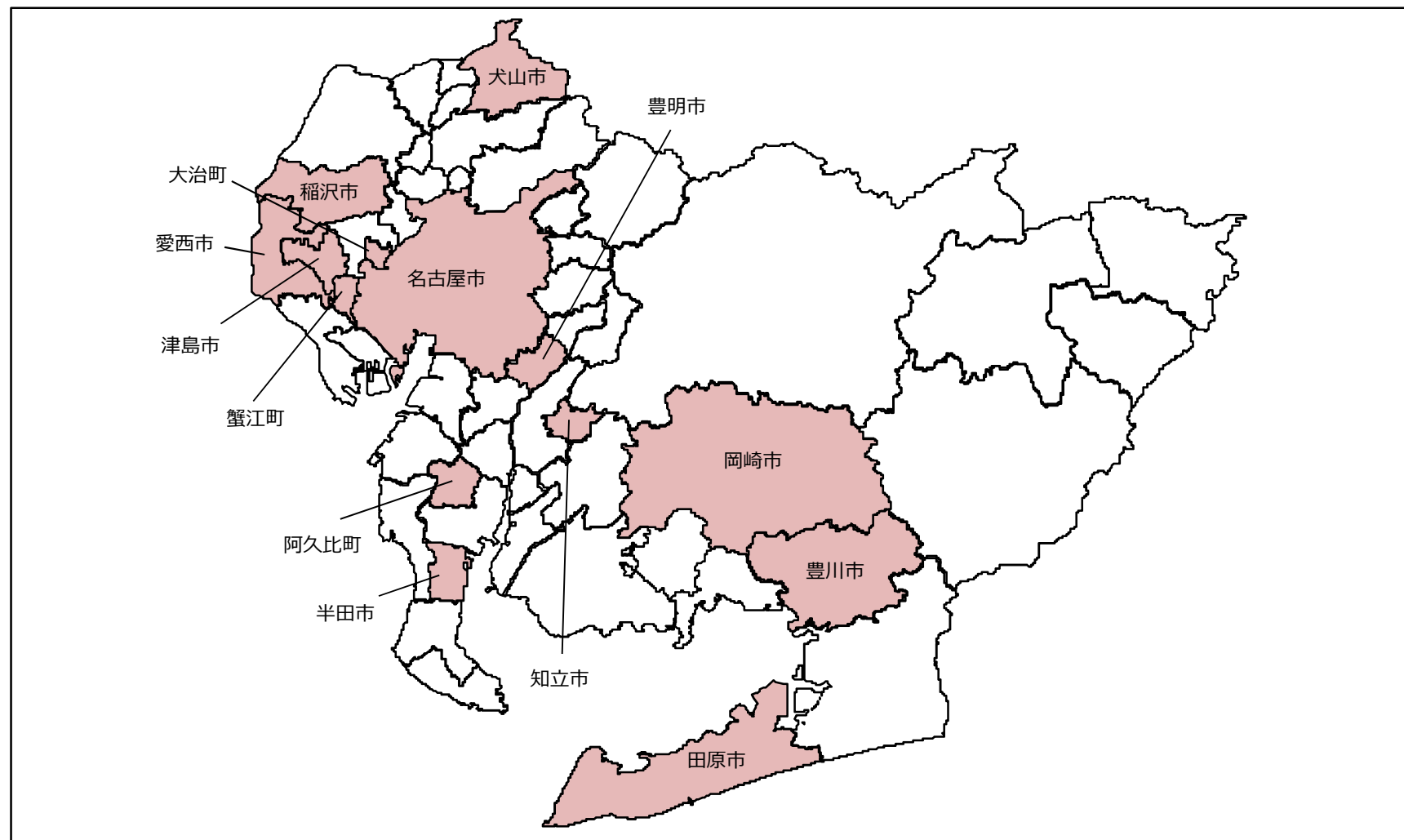
K P I 設定項目			
被扶養者の特定健診受診率			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
特定健診受診率	36.3%以上	29.4%	37.0%以上
2022年度の実施状況			
<p>◎受診対象者数：250,919人 受診者： 69,636人 (2021年度：71,794人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受診環境向上のため、商業施設等での集団健診の実施 433会場、受診者数：19,132人 (2021年度：322会場、受診者数：13,572人) ・協定自治体と連携した合同での集団健診を実施 14自治体、受診者数：2,524人 (2021年度：15自治体、受診者数：1,260人) ・ご家族にも健診プロジェクトの実施 事業所数：2,220社、受診者数：7,351人 (2021年度：事業者数：1,808社、受診者数 6,219人) 			

令和4年度中になん検診と特定健診の同時実施を実施した市町に色付けしたもの。

令和5年度も、同時実施の拡大に向けて未実施市町村に働きかけを行っていく。

(新規で設楽町において実施。現在、稲沢市、小牧市、東郷町、北名古屋市などと交渉中。)

※がん検診の集合健診を実施していない市町村もあり、その市町村はコラボ対象外となる。



(抜粋：⑦) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目			
特定保健指導の実施率（被保険者・被扶養者）			
K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
特定保健指導実施率 （被保険者）	28.8%以上	13.7%	36.8%以上
特定保健指導実施率 （被扶養者）	14.5%以上	12.8%	16.4%以上
2022年度の実施状況			
<p>◎対象者数（被保険者）：127,394人 実施者：17,415人 （2021年度：18,089人）</p> <p>◎対象者数（被扶養者）：5,679人 実施者：727人 （2021年度：967人）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健診当日の保健指導の実施および初回面談の分割実施の強化（健診機関） 2022年度：10,659人 （2021年度：10,914人） ・夜間休日、県外在住者、ICTの特定保健指導の拡充（外部委託業者） 2022年度：2,489人 （2021年度：2,150人） ・日帰り型保健指導（あいち健康プラザ） 2022年度：11回開催 参加者41人 （2021年度：7回開催 参加者19人） 			

2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

特定保健指導担当者連携会議の開催

実施概要

特定保健指導の実施率が低迷する中で、健診機関の保健師・管理栄養士にお集まりいただき、効果的な保健指導実施について好事例の紹介など情報連携を行った。

また、第4期特定健診・特定保健指導の見直しに向けて、効果的な実施方法についても情報連携を行った。

実施結果

参加機関数

1回目（リモート実施） 76 機関
2回目（延べ4日間実施） 78 機関 92名

当日紹介した主な好事例

- ・ 健診当日の特定保健指導の実施の推進
- ・ マンパワーの確保（専任の保健師・管理栄養士が30名以上在籍している。）
- ・ 渉外による勧奨（営業の現場では健診と特定保健指導のセットで説明している。）
- ・ 巡回バスを活用した実施（軽バンを改造して特定保健指導室を作った。）

2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

事業所健康サポートの実施

実施概要

健康宣言事業所の特定保健指導実施率が上昇していないため、事業所事務担当者向けの資料を作成し、延べ約800事業所に送付。

事業所の現状を把握するためアンケートを実施し、その中で訪問希望と回答があった事業所に職員が訪問。あわせて外勤保健師による事業所サポートも実施。

事業所の健康促進の取り組みに関する悩みや課題を聞き取り、解決策を一緒に検討することで理解を得、特定保健指導実施につなげた。

実施結果

アンケート回答率 18%

外勤保健師の実施した事業所サポートと合わせ 約60事業所に訪問。

事業所に配布した主な資料

- ①「事業所の健康づくりガイドブック」→ 最終 報告書の提出につなげる
- ②「健康宣言サポートBOOK」→ 取組事例となるように支援していく
- ③「ヘルスアップ通信簿」→ 健診結果の課題に合わせた生活改善チラシで課題把握
- ④「協会けんぽのお得な健康サポート」
- ⑤「1日健康プログラムの案内」
- ⑥「健康づくり講座の案内」
- ⑦「健診受診の手引き」

(抜粋：⑧) 2022年度 愛知支部事業実施結果報告

K P I 設定項目

健康宣言事業所数を7,000事業所以上とする

K P I 指標	2022年度 K P I	2022年度 実績	2023年度 K P I
宣言事業所数	7,000	7,624	4,830

2022年度の実施状況

【勸奨】

- ・ 広報誌「協会けんぽからのお知らせ」や「けんぽ委員だより」にて、健康宣言事業所の募集を実施
- ・ 協力企業（生保・損保・金融・その他）と連携し、未宣言事業所への勸奨を実施

【フォローアップ】

- ・ 自社の健康課題が見える化した「ヘルスアップ通信簿」を送付
(5月9,157社 10月2,610社)
- ・ 県との合同表彰式を開催し、2021年度の取組を基に、優良企業事業所を表彰（29社）
- ・ 自治体・協力企業等と連携し、セミナーを開催
- ・ Wチャレンジ 自治体との共同表彰
(名古屋市・刈谷市・豊橋市・蒲郡市・津島市・愛西市・犬山市)
- ・ 好事例集やサポートブックを作成し、フォローアップを図る
- ・ Webサイト「コラボヘルス掲示板」を更新し、フォローアップを推進

関係団体等との連携について（経済団体・民間企業）

【経済団体等】

愛知支部と自治体との健康づくり「Wチャレンジ」宣言事業に加え、地域の主要経済団体である商工会議所の協力を得て、自治体・商工会議所・協会けんぽの「三者」にて健康宣言を展開し、健康経営の普及に取り組んでいる地域がある。



蒲郡市×蒲郡商工会議所×協会けんぽ



豊橋市×豊橋商工会議所×協会けんぽ



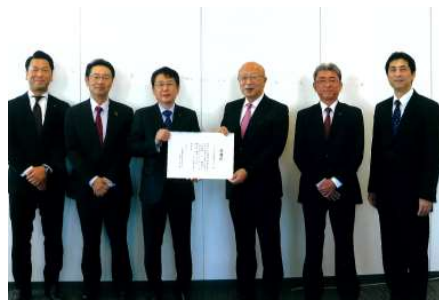
大府市×大府商工会議所×協会けんぽ

【民間企業等】

金融機関および生保・損保会社等の民間企業とも連携強化を図り、健康宣言事業所の獲得や宣言後の取組のフォローを推進。特に、名古屋銀行及びアクサ生命については、健康宣言事業所の約4割を獲得する等、連携強化を図っている。

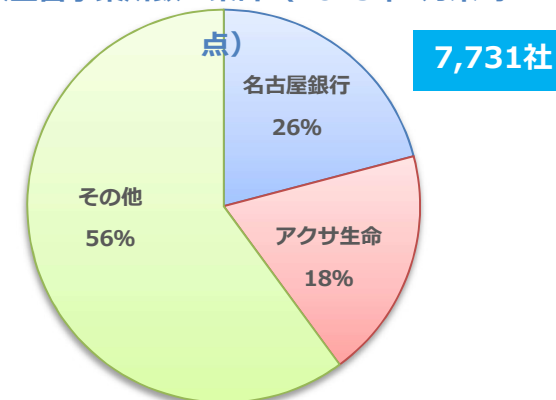


名古屋銀行 感謝状贈呈式



アクサ生命 感謝状贈呈式

健康宣言事業所数 累計（2023年4月末時



関係団体等との連携について（愛知県・自治体）

【愛知県】

2022年度より、愛知県の「あいち健康経営アワード」と協会けんぽ愛知支部の「健康宣言優良事業所表彰式」を合同開催。

年度末に事業所から提出いただく取組結果報告書を基に、優秀な取組を行っている事業所を選出。2022年度は、29社を表彰。



2022健康宣言合同表彰

【自治体】

また、愛知県下の54市町村全てと健康づくりに関する包括的協定を締結し、協会けんぽの事業所向け健康づくり事業「健康宣言」に、市町村の健康づくり事業を合体させた制度「Wチャレンジ」を2022年度は24の自治体と実施している。

課題：事業所数・加入者数が多く、行き届いた支援・フォローが難しい

協会けんぽ



課題：地元会社への広報や介入、各取り組みの活用促進が難しい

市町村



Wチャレンジ
で連携

【目標】

- ・従業員の健康保持・増進に主体的に取り組む企業を増やし、加入者の医療費の減少
- ・従業員やそのご家族が健やかに生活し、働ける社会の実現に貢献

【取り組み】

- ・健康宣言事業を通じた健康経営推進
- ・生活習慣病予防健診や特定保健指導等の保健事業を通じた加入者の健康づくり

【目標】

- ・被用者保険の被扶養者を含む市民の健康づくりの支援
- ・働く世代の健康づくりを推進し、定年退職等で国保へ加入する市民の健康を維持
- ・市内企業における従業員のワークライフバランス（仕事と生活の調和）の実現

【取り組み】

- ・健康マイレージ、出張講座、検診補助など



名古屋市



愛西市

2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名

ホワイト企業探訪記

実施概要

ホワイト企業探訪記とは、愛知大学と愛知支部の共同企画で、低年次（1年生，2年生）の学生に対して、健康経営に対する理解を深め、ヘルスリテラシーの向上およびキャリア形成のサポートを図る。



実施結果

愛知支部が表彰した健康宣言優良事業所の中から、愛知大学と共同で選定した4社を学生が研究・取材を行い、各社の事業や健康経営の取組について発表。

学生からは、「取材を通して、社内の風通しの良さや良好な人間関係の構築、福利厚生の充実による働きやすさなどが分かり、健康経営に取り組む企業の魅力を肌で感じる事ができた。」との声があった。



2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名
健診ポスターコンクール
実施概要
<p>毎年6月の愛知県特定健診等普及啓発強化月間において、健保連愛知連合会、愛知県、名古屋市と共同で広報に使用する健診のPRポスターを小学5年生の児童を対象に募集。</p> <p>特定健診対象の親を持つ年代である小学5年生を対象に、子どもを通し健診の大切さ等を伝えることで、ご家族の方の健診受診のきっかけおよび健診受診率の向上につなげることを目的。</p>
実施結果
<p>令和4年度</p> <ul style="list-style-type: none">● 募集対象 名古屋市全区の小学5年生 約18,900名● 応募作品数 1,537点● 最優秀賞1点、優秀賞3点、入選16点の計20作品が受賞

【今後の課題】

最優秀作品をポスター化し、愛知県内の商業施設等に掲示依頼を行ったが、店舗により掲示されなかったり人目に付きにくい場所への掲示だったところもあり、十分な広報の効果が得られなかったと考えられる。

2023年度は、掲示依頼先として商工3団体を加え、また、より目に留まりやすい場所にて広報を行うため、一部のリニモ駅構内への掲示やPTA名古屋（名古屋市立の公立小中学校の生徒に配布される広報媒体・約14万部発行）への広告掲載を実施した。



2022年度 最優秀作品



優秀作品



2022年度 愛知支部事業実施結果報告

取組名
広報
実施概要
<p>加入者の健康意識の向上および健康づくり促進、ひいては加入事業所の満足度向上やコラボヘルスとしての事業所支援。</p> <p>広報資材</p> <ul style="list-style-type: none">・メルマガ（けんぽ委員だより…10日配信、支部からのお知らせ…22日配信）・納入告知書の同封チラシ・社会保険あいち・コラボヘルスサイトの作成・本部作成資材
実施結果
<p>愛知支部HPへ掲載するまんがコンテンツの制作・メルマガでの配信を開始した。</p> <p>また、メルマガにより本部作成の動画コンテンツを紹介するなど、共通資材を活用した広報を実施。</p> <p>愛知支部加入事業所において、給与明細に同封するなど従業員の健康づくりにおけるツールの1つとしてご活用いただいております、他支部事業所からも印刷して従業員に配布したいというお声をいただいております。</p>

三英傑が語る 現代を生き抜く健康術

2022年5月号

歯を失う原因No.1...恐怖!「歯周病」



1 家康さんって、入れ歯なんですよおね?

2 そうじゃ、木でできている、自慢の歯じゃ! だけど、ほんとは自分の歯がいいんじゃ...

3 徳川家康は木製の入れ歯をしていただけと聞いています

4 令和に生きるお主がうらやましい。わしの頃は“ツッ素”なんてなかったぞ。電動歯ブラシもデンタルフロスなんかも...

5 あ、でもあっても使っていないですけどね...

6 ふがれをひよ! (これを鼻よ!)

7 歯の手入れを怠ると、**歯周病**なる病にかかるぞ! 歯周病は恐ろしいのじゃ!
気づかないうちに発症・進行する怖い病じゃ。放っておくと**歯を失う**ことになるのだぞ。

8 **さらに、**歯周病菌が血液に入り込むと...、命にかかわる**重大な病気に**つながることもあるのじゃ。

9 **心筋梗塞** **脳梗塞** **糖尿病の悪化** など

10 ええ〜! 怖すぎです! 家康さん!! どうしたら歯周病にならずに済むんですか?

11 歯と歯の間をしっかりと磨いてハミガキがんばるぞ!!

12 歯周病の発症・進行を防ぐには...

13 毎日の**正しいハミガキ**と、**歯科健診の受診**がカギじゃ!

14 歯と歯の間をしっかりと磨いてハミガキがんばるぞ!!

15 歯周病の発症・進行を防ぐには...

機密性2

全国健康保険協会 愛知支部
協会けんぽ電話番号/052-856-1490(代表)
受付時間/8:30~17:15まで(土・休日・年末年始を除く)
〒450-6363 名古屋市中村区名駅1-1-1 Jプラザ一名古屋23階

増えています！

歯周病による 歯のトラブル

6/4～6/10は
「歯と口の健康週間」

歯周病はなぜ起こる？

歯と歯ぐきの境目についたプラーク(歯垢)の中の歯周病菌が毒素を出し、免疫反応によって歯ぐきに炎症が起ります。これが歯周病のはじまりです。

この段階で
治療が必要！



歯周病ってなに？

歯周病は、歯を支えている顎の骨と歯ぐきが主に破壊されてしまう病気で、「**歯肉炎**」と「**歯周炎**」という2段階に分けられています。



歯肉炎

炎症が歯ぐきだけに起こり、歯ぐきが腫れている初期の状態

歯周炎

炎症が骨にまで広がり、骨も破壊されてしまった状態

歯周炎が進行すると、歯がグラグラと揺れ、最終的には歯を失うことに...

歯周病が体に及ぼす影響は？

歯周病になると、心筋梗塞や脳梗塞、糖尿病の悪化などさまざまな病気を引き起こしやすくなります。また、歯を失うことで、メタボや要介護状態、認知症などにもつながっていきます。

放っておくと患部の痛みや口臭だけではなく、**命にかかわる重大な病気の原因**になる場合がある



洗口液で
歯周病は治せるの？

ハミガキ後に使用する洗口液は、症状の改善や予防効果は期待できても治すことはできません。また、液体ハミガキは、口をすすぐだけではなく、正しい使い方を必要とします。

教えて！

歯周病 Q&A

口呼吸と歯周病は
関係あるの？

口呼吸の人は口内が乾燥し、歯周病菌が歯にへばりつくようになります。また、唾液による自浄作用がなくなることから、口内の細菌の活動を高めてしまうなど悪影響があります。

歯周病から歯を守るろう！

- 「食べたなら磨く」ハミガキの習慣を
 - デンタルフロスや歯間ブラシで、歯と歯の間も磨く
 - 歯ブラシを歯と歯ぐきの間にもあててプラークをとる
- 定期的に歯科健診を受診
- 歯周病は初期の自覚症状がなく、静かに進行するため、歯科健診を受けて歯周病の早期発見・早期治療に努める

歯科健診について



協会けんぽ要知支部では、「歯と健康の保持増進」を図るため、愛知県歯科医師会と連携し、歯科健診を推奨しています。



◎お申込みの際は、事業所のご担当者様を經由して、愛知県歯科医師会へお申込みください。

フッ素の効果を
最大限に活かす

イエテポリ・テクニツク

ハミガキ剤に含まれるフッ素のむし歯予防の効果を活かすフッソソング法として、歯のケアの先進国・スウェーデンのイエテポリ大学で考案。



ポイント
ハミガキ剤のすすぎを軽くして、
歯にフッ素を残す

イエテポリ・テクニツクのやり方

- 1 高濃度フッ素配合のハミガキ剤を歯ブラシにつける
- 2 歯に広げる
- 3 フッソソング(ハミガキ)
- 4 少量の水(10ml程度)で30秒ほどすすぐ
- 5 水を吐き出す(その後最低2時間は飲食しない)